

## 確 認 書

宗教法人仏舎利苑(以下「甲」という)では、暴力団排除条例(「暴排条例」)を遵守するため、以下の事項に該当しないことの確認をさせて頂いております。

以下の文章をご確認のうえ、チェックボックスにチェックし、署名捺印をお願いいたします。

(全ての契約者)

- 自らが、現在、及び将来において、①暴力団、暴力団関係企業、総会屋もしくはこれらに準ずる者又はその構成員もしくは準構成員(以下総称して「反社会的勢力」という。)でないこと、②刺青、タトゥー等第三者に反社会的勢力であることを想起させるものをしていないこと、③自ら又は第三者のために反社会的勢力を利用するものではないこと、④反社会的勢力に対して資金等を提供し、又は便宜を供与するなどの関与をするものではないこと、⑤反社会的勢力と社会的に非難されるべき関係その他密接な関係を有するものではないこと、⑥自ら又は第三者を利用して、甲又は甲の関係者若しくは甲の顧客に対し、詐術、暴力的行為、又は脅迫的言辞を用いないこと⑦偽計または威力を用いて甲の業務を妨害し、または信用を毀損しないことを、それぞれ確約いたします。
- ①反社会的勢力に自己の名義を利用させこの契約を締結するものでないこと、②甲の施設を反社会的勢力の事務所その他の活動拠点の用に供し、又は第三者をして反社会的勢力の事務所その他の活動拠点の用に供させないこと、③反社会的勢力に甲の施設を占有または出入りさせないことを、それぞれ確約いたします。
- 本確認書に虚偽の記載をした場合、ないしは、本確認書に反した行動を取った場合は、自らとの取引にかかる全ての契約を即時解除されること、これにより自らに損害が生じても甲は賠償義務を負わないこと、およびこれにより甲に生じた損害を賠償することを、いずれも承諾し異議を唱えません。

(契約名義が法人の方のみ)

- 自らの役員(業務を執行する社員、取締役、執行役又はこれらに準ずる者をいう。)が反社会的勢力ではないこと、反社会的勢力によって経営が支配されていないこと、反社会的勢力が経営に実質的に関与していないこと、故意または過失により反社会的勢力との継続的取引を行っていないことをそれぞれ確約いたします。

上記内容に付き確認の上、署名捺印いたします。(契約者)

年 月 日

住 所

氏 名

⑩